



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月30日

上場会社名 中央発條株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5992 URL <http://www.chkk.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高江 暁
 問合せ先責任者(役職名) 総合企画部長 (氏名) 北野 和彦 (TEL) 052-624-8539
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日 配当支払開始予定日 平成30年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	40,010	△1.0	1,028	△11.6	1,456	13.6	940	34.3
30年3月期第2四半期	40,410	2.8	1,162	△0.7	1,281	77.7	700	35.8

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,542百万円(△30.1%) 30年3月期第2四半期 2,206百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	150.20	—
30年3月期第2四半期	111.80	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	86,354	59,609	64.6
30年3月期	87,851	58,562	62.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 55,815百万円 30年3月期 54,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	4.00	—	60.00	—
31年3月期	—	50.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した平成30年3月期の1株当たり年間配当金は100円となります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	△3.2	3,400	1.2	3,500	4.5	2,250	7.7	359.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	6,385,599株	30年3月期	6,385,599株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	122,830株	30年3月期	122,026株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	6,263,107株	30年3月期2Q	6,265,077株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内売上高は、相次ぐ自然災害の影響により、前年同四半期と比べ、減少いたしました。

海外においては、北米のコントロールケーブルの需要減少、インドネシアにおける売上高減少があったものの、引き続き好調な中国およびタイの売上高増加により、海外拠点全体での売上高はほぼ横ばいとなりました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が前年同四半期に比べ3億9千9百万円減収（前年同四半期比1.0%減）の400億1千万円となりました。

損益の状況につきましては、営業利益が、前年同四半期に比べ1億3千4百万円減益（同11.6%減）の10億2千8百万円、経常利益は外貨建て資産の運用等により、14億5千6百万円（同13.6%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億4千万円（同34.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

[日本]

売上高298億4千9百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益8億6千4百万円（同32.1%減）となりました。

[北米]

売上高41億2千2百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益12百万円（同74.1%減）となりました。

[中国]

売上高40億4千9百万円（前年同期比13.5%増）、営業利益4億3千万円（同65.4%増）となりました。

[アジア]

売上高50億2千5百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益1億2百万円（同64.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は359億5千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億9千5百万円減少（7.7%減）いたしました。これは主に現金及び預金の減少（22億8千8百万円）と受取手形及び売掛金の減少（12億2千6百万円）によるものであります。固定資産は503億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億9千8百万円増加（3.1%増）いたしました。これは主に投資有価証券の増加（13億5千万円）によるものであります。

この結果、総資産は863億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億9千6百万円減少（1.7%減）いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は168億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億5千9百万円減少（23.1%減）いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金の減少（30億1百万円）と電子記録債務の減少（7億2千万円）、支払手形及び買掛金の減少（5億4千4百万円）によるものであります。固定負債は99億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億1千6百万円増加（34.0%増）いたしました。これは主に長期借入金の増加（24億7千1百万円）によるものであります。

この結果、負債合計は、267億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億4千3百万円減少（8.7%減）いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は596億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億4千7百万円増加（1.8%増）いたしました。これは主に利益剰余金の増加（5億6千4百万円）とその他有価証券評価差額金の増加（4億9千3百万円）によるものであります。

この結果、自己資本比率は64.6%（前連結会計年度末は62.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年7月30日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,666,718	12,378,238
受取手形及び売掛金	13,022,993	11,796,627
電子記録債権	2,687,125	2,478,076
商品及び製品	2,136,086	2,191,299
仕掛品	1,193,440	1,240,517
原材料及び貯蔵品	4,197,163	4,494,675
未収入金	387,217	374,533
その他	675,816	1,019,236
貸倒引当金	△11,718	△13,915
流動資産合計	38,954,844	35,959,290
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	29,141,673	29,340,774
減価償却累計額	△22,043,641	△22,378,365
建物及び構築物（純額）	7,098,032	6,962,409
機械装置及び運搬具	59,764,013	60,247,652
減価償却累計額	△50,356,293	△50,935,033
機械装置及び運搬具（純額）	9,407,720	9,312,619
土地	9,266,166	9,279,359
建設仮勘定	1,675,173	1,704,675
その他	9,517,174	9,722,517
減価償却累計額	△8,568,157	△8,750,466
その他（純額）	949,016	972,050
有形固定資産合計	28,396,109	28,231,113
無形固定資産		
のれん	8,002	4,801
その他	317,092	320,802
無形固定資産合計	325,094	325,604
投資その他の資産		
投資有価証券	17,495,152	18,845,241
長期前払費用	434,447	423,117
繰延税金資産	394,849	364,990
退職給付に係る資産	1,624,477	1,983,400
その他	293,979	290,764
貸倒引当金	△67,918	△69,084
投資その他の資産合計	20,174,988	21,838,429
固定資産合計	48,896,192	50,395,146
資産合計	87,851,036	86,354,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,186,527	7,642,033
電子記録債務	2,497,794	1,776,870
短期借入金	1,138,794	1,001,133
1年内返済予定の長期借入金	4,556,207	1,554,680
リース債務	451,117	449,312
未払金	730,658	214,487
未払費用	1,615,842	1,605,332
未払法人税等	296,574	264,679
賞与引当金	1,574,451	1,621,159
役員賞与引当金	79,169	43,527
製品保証引当金	21,534	19,040
その他	736,440	632,960
流動負債合計	21,885,113	16,825,218
固定負債		
長期借入金	357,562	2,828,657
リース債務	593,243	402,789
繰延税金負債	4,464,874	4,743,909
役員退職慰労引当金	277,070	256,924
退職給付に係る負債	1,470,349	1,434,876
資産除去債務	123,155	124,565
その他	117,115	127,877
固定負債合計	7,403,371	9,919,600
負債合計	29,288,484	26,744,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,837,208	10,837,208
資本剰余金	11,038,654	11,039,507
利益剰余金	23,647,063	24,211,969
自己株式	△572,950	△575,941
株主資本合計	44,949,975	45,512,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,848,346	11,342,141
為替換算調整勘定	△697,345	△669,216
退職給付に係る調整累計額	△370,117	△370,589
その他の包括利益累計額合計	9,780,883	10,302,335
非支配株主持分	3,831,692	3,794,539
純資産合計	58,562,551	59,609,617
負債純資産合計	87,851,036	86,354,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	40,410,664	40,010,766
売上原価	35,138,774	34,914,970
売上総利益	5,271,890	5,095,796
販売費及び一般管理費	4,109,269	4,067,468
営業利益	1,162,621	1,028,327
営業外収益		
受取利息	8,029	9,542
受取配当金	280,943	302,802
為替差益	—	204,955
その他	41,291	78,091
営業外収益合計	330,264	595,391
営業外費用		
支払利息	76,755	51,077
為替差損	4,710	—
支払補償費	54,330	—
P C B 処理費用	16,732	69,460
その他	58,435	47,103
営業外費用合計	210,963	167,641
経常利益	1,281,921	1,456,078
特別損失		
固定資産除売却損	1,893	—
減損損失	78,692	2,030
特別損失合計	80,585	2,030
税金等調整前四半期純利益	1,201,335	1,454,047
法人税、住民税及び事業税	236,748	292,170
法人税等調整額	238,004	96,200
法人税等合計	474,752	388,370
四半期純利益	726,583	1,065,677
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,171	124,957
親会社株主に帰属する四半期純利益	700,411	940,720

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	726,583	1,065,677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,121,937	491,639
為替換算調整勘定	315,714	△15,776
退職給付に係る調整額	41,913	619
その他の包括利益合計	1,479,565	476,482
四半期包括利益	2,206,148	1,542,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,095,939	1,462,171
非支配株主に係る四半期包括利益	110,209	79,988

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	28,413,087	4,367,939	2,935,030	4,694,607	40,410,664
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,610,878	142	632,804	542,055	2,785,880
計	30,023,966	4,368,081	3,567,834	5,236,663	43,196,545
セグメント利益	1,271,668	47,270	260,579	291,378	1,870,896

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,870,896
未実現利益の消去等	20,833
全社費用(注)	△729,108
四半期連結損益計算書の営業利益	1,162,621

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	北米	中国	アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	28,075,418	4,121,993	3,310,216	4,503,138	40,010,766
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,774,286	179	739,023	522,246	3,035,736
計	29,849,704	4,122,173	4,049,239	5,025,385	43,046,503
セグメント利益	864,053	12,240	430,995	102,728	1,410,018

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

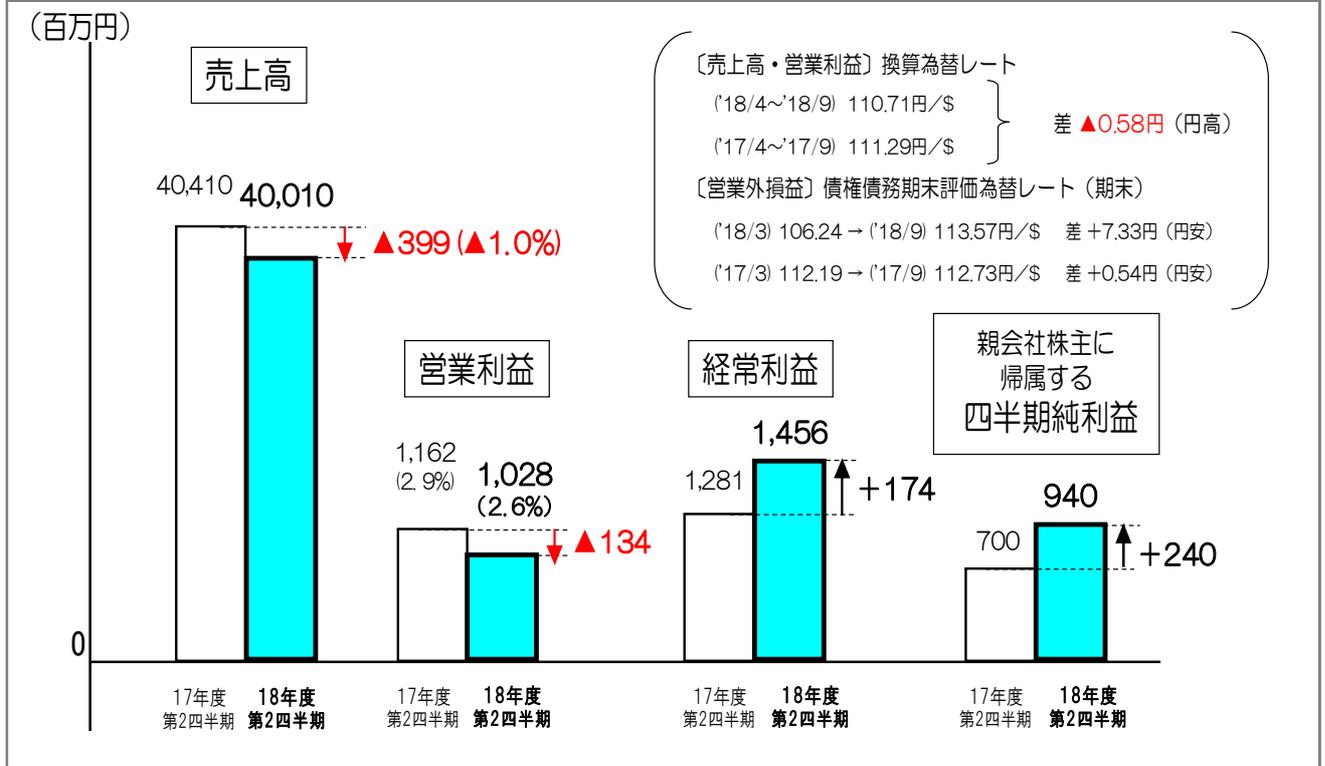
(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,410,018
未実現利益の消去等	2,481
全社費用(注)	△384,172
四半期連結損益計算書の営業利益	1,028,327

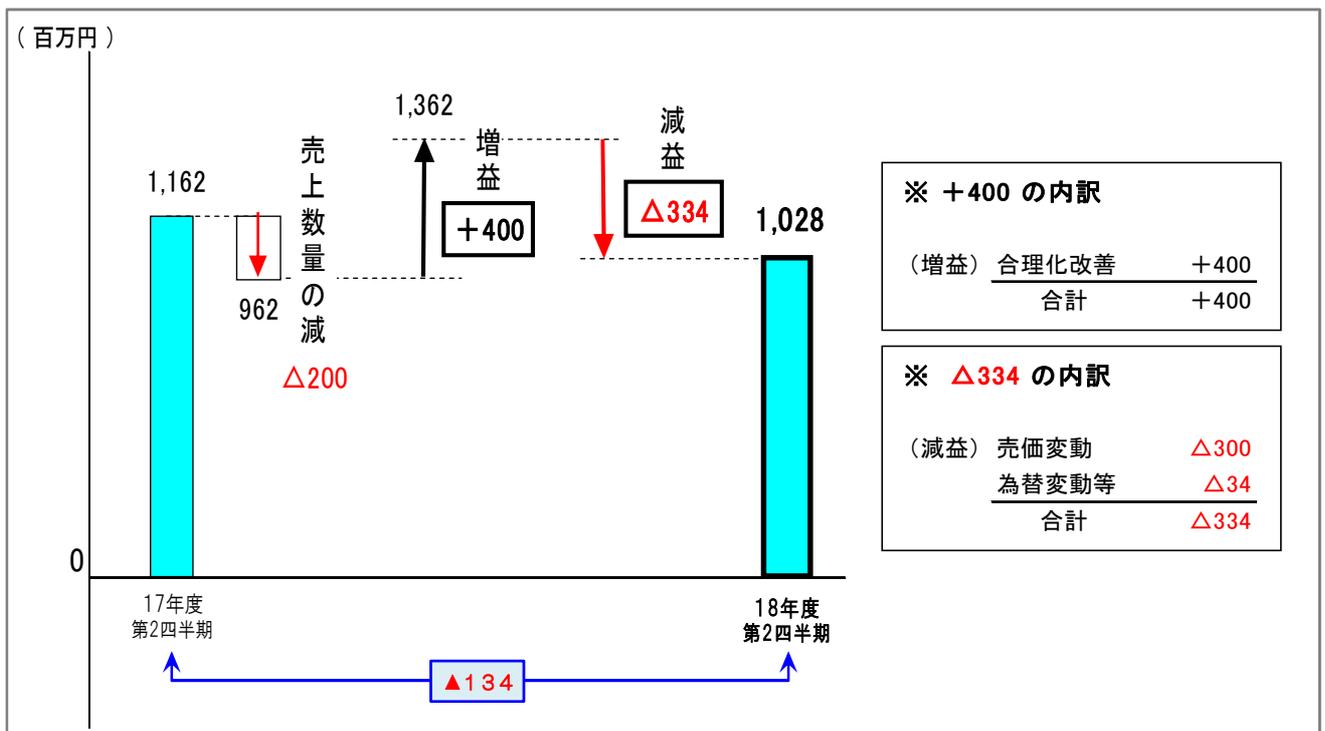
(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社部門に関わる費用であります。

（金額単位：百万円、単位未満切捨て）

（1）連結決算の状況

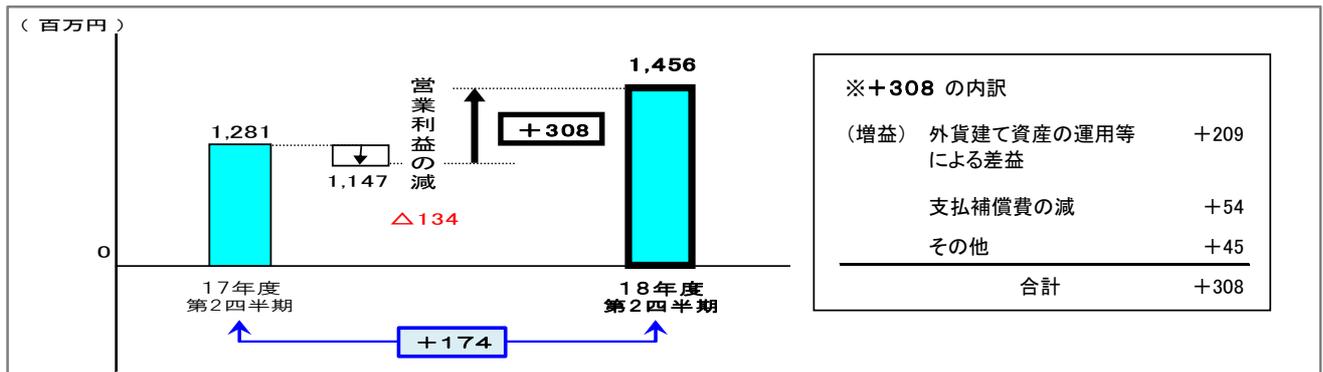


（2）営業利益の増減要因

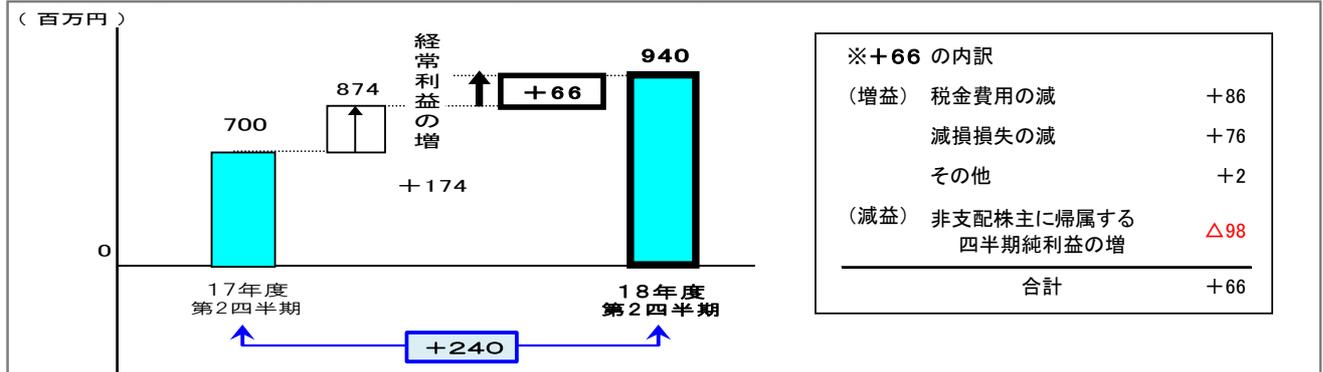


(金額単位：百万円、単位未満切捨て)

(3) 経常利益の増減要因



(4) 親会社株主に帰属する四半期純利益の増減要因



(5) 連結の範囲

連結子会社数 21社 (海外11社、国内10社)

(6) 連結財政状態

(百万円)

	当第2四半期末	前期末	増減
総資産	86,354	87,851	△1,496
純資産	59,609	58,562	+1,047
自己資本比率(%)	64.6	62.3	+2.3ポイント

(7) 配当の状況

	1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金	1株当たり年間配当金
平成31年3月期	50円00銭	(予想)50円00銭	(予想)100円00銭
平成30年3月期	4円00銭	60円00銭	—

(注) 平成30年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合後の基準で換算した平成30年3月期の1株当たり年間配当金は100円となります。

(8) 製品別売上高

(百万円)

	当第2四半期		前第2四半期		増減	
シャシばね	13,113	(32.8)	13,530	(33.5)	△416	(△3.1)
精密ばね	10,795	(27.0)	10,325	(25.6)	+470	(+4.6)
ケーブル	9,323	(23.3)	9,653	(23.9)	△329	(△3.4)
その他	6,778	(16.9)	6,901	(17.0)	△123	(△1.8)
合計	40,010	(100.0)	40,410	(100.0)	△399	(△1.0)

(9) 設備投資実績(有形固定資産)

(百万円)

	当第2四半期	前第2四半期	前期
設備投資額	1,539	1,019	2,801
減価償却費	1,599	1,604	3,336

(10) 平成31年3月期の連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	81,000	△3.2	3,400	1.2	3,500	4.5	2,250	7.7	359.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無